



躍動する子ども達 それぞれの「挑戦」

5月26日(月)から、陸上競技部の朝練習がスタートしました。先生や部活動指導員の中島氏の指導を受けながら、トラック競技(短距離・長距離走、リレー、ハードル)、跳躍(幅跳び・三段跳び)、投擲(円盤投げ、砲丸投げ)の練習に励む生徒達。陸上競技部は特設(シーズン制)の部活動ですので、放課後の部活動と両立させながら朝練習に臨む生徒もいます。「挑戦=チャレンジ」の先にあるもの、その何かを追い求めて、練習に励む生徒たちの顔は輝いて見えます。

但馬総体・陸上競技大会は、6月11日(水)・12日(木)の2日間、豊岡総合スポーツセンター陸上競技場で開催されます。代表選手達の活躍を、大いに期待します。



初めての「中間テスト」に緊張……



5月22日(木)、23日(金)と、2日日程で行われた中間考査。1年生にとっては初めての体験で、初日はかなり緊張した表情でしたが、時間いっぱい問題と向き合い、粘り強く取り組む姿も見られました。今回は学習範囲が比較的少なく、取り組みやすかったのではないかと思います。テスト勉強のしかたやテストを受ける際の留意点などの指導を受け、自信をもって試験に臨むことができました。



2年生61名の「挑戦」！ いざ、社会へ！ 地域へ！

「地域に学ぶトライやる・ウィーク」は平成10年にスタートし、コロナ禍を経て25年以上も続けられています。「トライ」には、「挑戦する」と「学校・家庭・地域のトライアングル」の意味が込められています。来週6月2日（月）から6日（金）までの5日間、2年生61名が行う地域での「挑戦」に、今年も24の事業所がご協力くださることになりました。心から感謝申し上げます。

また、2年生の保護者ボランティアの皆さんにも、巡回指導等でお世話になります。八鹿青溪っ子達の成長のため、「生きる力」育成のため、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

子ども達に「身につけさせたい力」を三者で共有



□兵庫県教育委員会作成のちらしより

学校

- ◎ 子ども達の実態等を踏まえ、子ども達の主体性に基づいた体験教育を設定
- ◎ 子ども達が成長できるよう、目的を明確にした事前・事後指導の充実
- ◎ 将来の生き方・働き方等を考えさせ、キャリア発達につながる取組を展開
- ◎ 家庭・地域との連携強化

家庭

- ◎ 働くことや職業等について、子どもと十分なコミュニケーションの機会をもつ
- ◎ 活動を通した子どもの成長を捉え、認めるなど子どもへの理解を深める
- ◎ 活動期間中は普段と異なる生活になるため、子どもの体調管理に留意する

地域

- ◎ 地域の教育力を生かし、子ども達の成長を支援する活動内容を工夫する
- ◎ 子ども達の受け入れ先の確保に向け、事業の趣旨などを理解・協力する
- ◎ 子ども達が安心・安全に活動でき、個人情報の取り扱いにも配慮する

生徒の成長

「自尊感情の高揚」「社会的自立の基礎づくり」「社会活動への参画意識の形成」



生きる力の育成



公立八鹿病院	養父市立小佐保育所	南但消防本部 養父消防署
兵庫県南但馬警察署	(有)五光 ファミリーホール	養父市立宿南こども園
日光認定こども園	(株)谷常製菓	レストラン マルシェ
童和こども園	たいようこども園	養父市立宿南小学校
(株)オーシスマップ	養父市立伊佐こども園	但馬オート(株)
(株)GEO ソリューションズ養父技術所	公立八鹿病院 老人保健施設	道の駅 ようか但馬蔵
養父市立伊佐小学校	養父市役所	兵庫県立但馬農業高等学校
特別養護老人ホーム妙見荘 デイサービスセンター	つるぎが丘公園 ようか温水プール健康支援施設	国土交通省豊岡河川国道事務所 八鹿国道維持出張所

※トライやる中の活動の様子については、後日通信やホームページ等で紹介します。